

福島の子どもたちに体験の風！

リフレッシュ・キャンプ

2011年7月21日～8月31日

報告書
REPORT



主 催



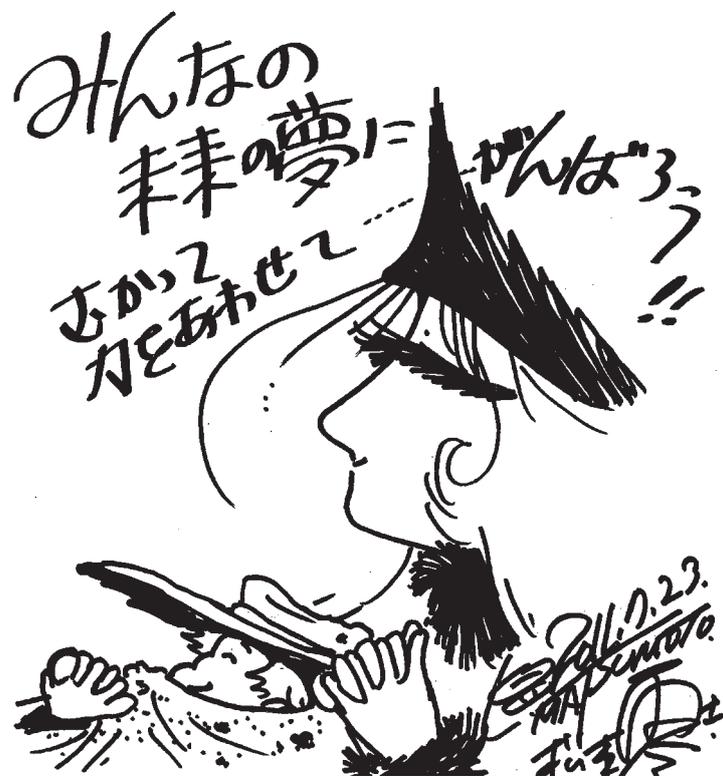
文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

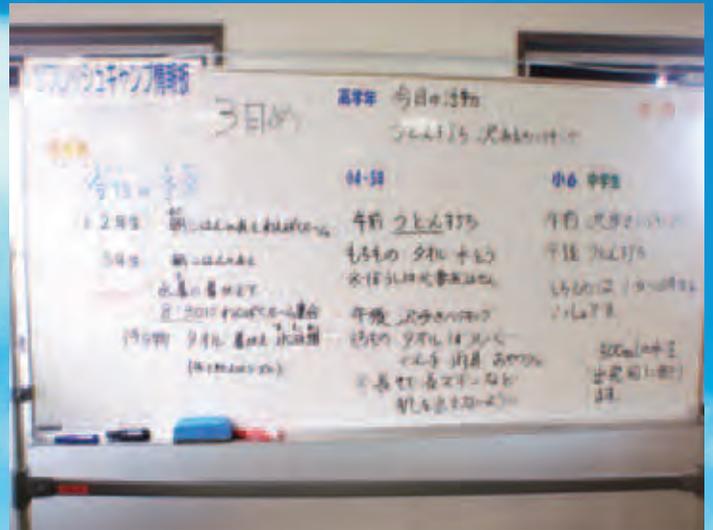


National Institution For Youth Education

独立行政法人 国立青少年教育振興機構



イラスト：漫画家松本零士先生から子どもたちへの応援メッセージ



この夏のキャンプ 一生忘れない



リフレッシュ・キャンプ Refresh Camp

目次

- 01** 理事長挨拶
国立磐梯青少年交流の家
国立那須甲子青少年自然の家

02 実施期間、総参加者数、基本プログラム

03 国立磐梯青少年交流の家での活動
- 05** 国立那須甲子青少年自然の家での活動

07 リフレッシュ・キャンプ調査報告

09 ネット掲載記事、新聞掲載記事

15 おわりに

国立磐梯青少年交流の家



〒969-3103

福島県耶麻郡猪苗代町字五輪原 7136-1

TEL 0242-62-2530

FAX 0242-62-2532

国立那須甲子青少年自然の家

〒961-8071

福島県西白河郡西郷村大字真船字村火 6-1

TEL 0248-36-2331

FAX 0248-36-2150



理事長挨拶

あびるほどの自然体験を

このたびの東日本大震災でお亡くなりになられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、ご遺族や被災され今もなお復興住宅や故郷を離れてご不便な生活を送られている皆様に心よりお見舞い申し上げます。

このたび国立青少年教育振興機構では、文部科学省とともに、福島原子力発電所の事故に伴う放射線被害を受け、屋外で自由に遊ぶこともままならない、福島県の小中学生を対象として、私ども機構が福島県に設置している国立磐梯青少年交流の家と国立那須甲子青少年自然の家において、野山で自然

に触れ合ったり、屋内プールで思い切って泳いだりしてもらいたいと願い、子どもたちの夏休みとなる7・8月に、3泊4日の「リフレッシュ・キャンプ」を18回開催しました。キャンプには、約3,800人の子どもたちが参加し、期間中施設には、子どもたちの大きな歓声がこだまし、笑顔が溢れました。

このキャンプ期間中には、高木文部科学大臣、笠文部科学大臣政務官に御視察賜り、子どもたちを励ましていただきました。

キャンプの開催に当たり、ご協力をいただきました福島県教育委員会及び県下の市町村教育委員会及び協賛していただきました企業をはじめ、子どもたちの指導に当たっていただきましたトップアスリートの方々、ボランティアの皆様にご礼申し上げます。

平成23年8月

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

理事長 田中壮一郎

● 実施期間

平成23年7月21日～8月31日

総参加者数
3,823名

国立磐梯青少年交流の家 合計 1,131名

実施期間

- B-1 第1回 平成23年7月23日(土)～7月26日(火)
- B-2 第2回 平成23年7月26日(火)～7月29日(金)
- B-3 第3回 平成23年8月1日(月)～8月4日(木)
- B-4 第4回 平成23年8月14日(日)～8月17日(水)
- B-5 第5回 平成23年8月17日(水)～8月20日(土)
- B-6 第6回 平成23年8月23日(火)～8月26日(金)
- B-7 第7回 平成23年8月28日(日)～8月31日(水)

国立那須甲子青少年自然の家 合計 2,692名

実施期間

- N-1 第1回 平成23年7月21日(木)～7月24日(日)
- N-2 第2回 平成23年7月24日(日)～7月27日(水)
- N-3 第3回 平成23年7月27日(水)～7月30日(土)
- N-4 第4回 平成23年7月30日(土)～8月2日(火)
- N-5 第5回 平成23年8月2日(火)～8月5日(金)
- N-6 第6回 平成23年8月6日(土)～8月9日(火)
- N-7 第7回 平成23年8月11日(木)～8月14日(日)
- N-8 第8回 平成23年8月16日(火)～8月19日(金)
- N-9 第9回 平成23年8月21日(日)～8月24日(水)
- N-10 第10回 平成23年8月24日(水)～8月27日(土)
- N-11 第11回 平成23年8月27日(土)～8月30日(火)



指導体制

ボランティア
353名

文科省・
機構職員
141名

● 基本プログラム

	午 前	午 後	夜
1日目		仲間作りレクリエーション	創作活動
2日目	トップアスリートと遊ぼう	ハイキング	自主活動
3日目	うどん打ち	屋内プールでの水泳・水遊び	キャンプファイヤー
4日目	スポーツ大会		

※小学1～3年生対象プログラム、小学4～6年生対象プログラム、中学生対象プログラム、就学前の子ども及び小学2年生までの児童とその保護者対象プログラムでは、プログラム順序や内容等を変更・工夫して実施しました。

磐梯



プールサイコー♪



美味しいうどんをつくるぞ!



赤べこ、かわいく絵付けします。



BANDAI

雄大にそびえたつ磐梯山
リフレッシュ・キャンプ中も子どもたちを
ずっと見守り続けてくれました



トップアスリートと遊ぼう



小椋 久美子氏 (バドミントン)



岡本 依子氏 (テコンドー)



協力：一般社団法人日本アスリート会議

那須甲子



NASUKASHI



那須甲子の夕空に負けないうらい
子どもたちの笑顔も
輝いていました！

トップアスリートと遊ぼう



千葉 真子氏
(マラソン)



金村 義明氏 (プロ野球)



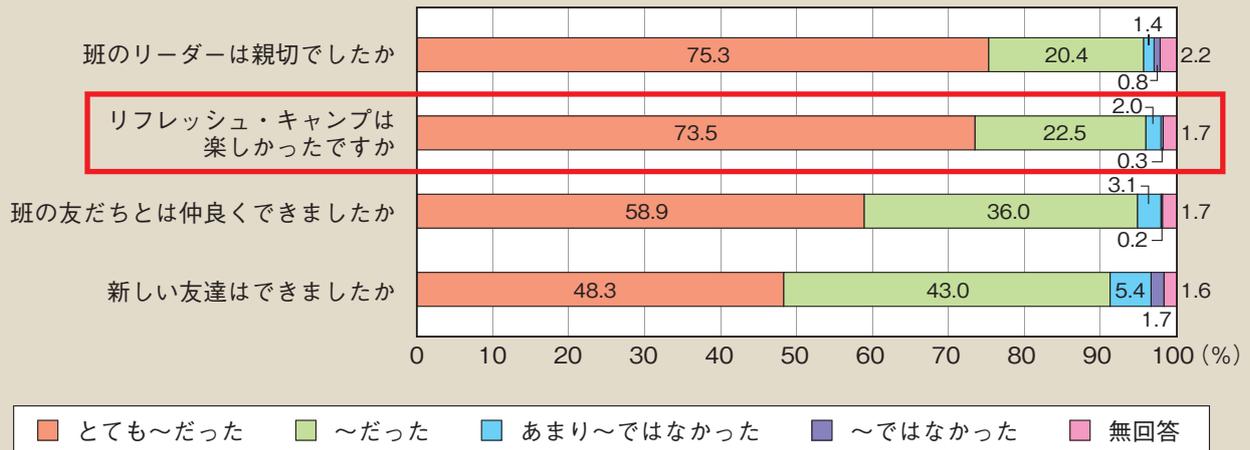
協力：一般社団法人日本アスリート会議

リフレッシュ・キャンプ 調査報告

国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター「リフレッシュ・キャンプ」参加者アンケート調査報告書
(平成23年11月7日) より抜粋 (http://www.niye.go.jp/kenkyu_houkoku/contents/detail/i/65/)

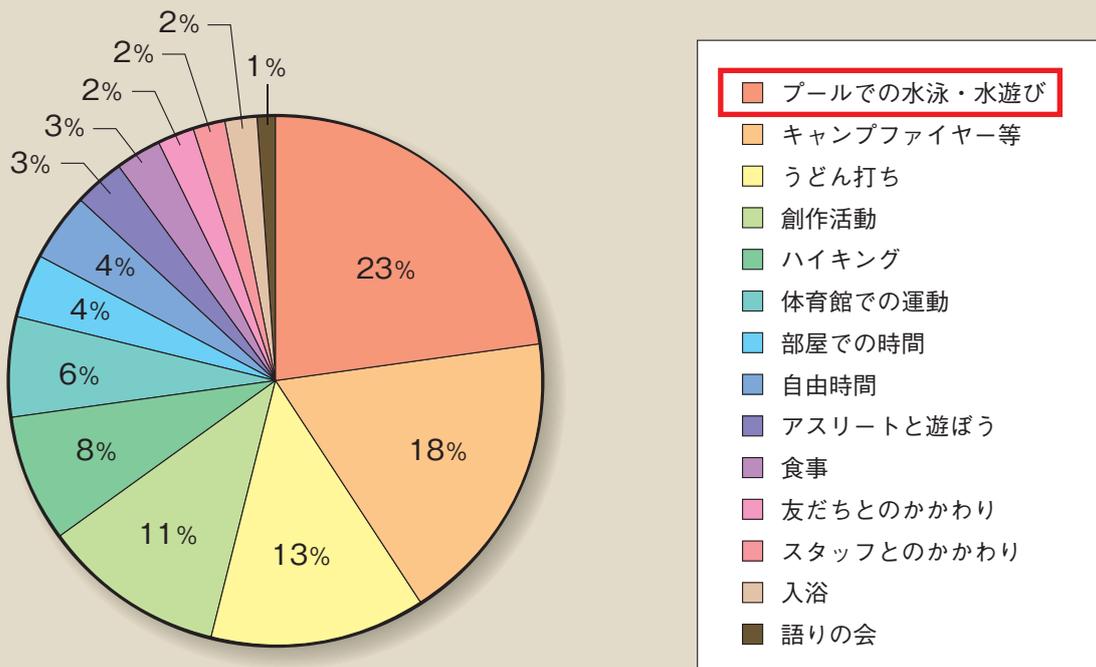
● キャンプは楽しかった！……96%

リフレッシュ・キャンプの感想



● プールが一番楽しかった！……23%

「楽しかったこと」得票数の比率





●主催

文部科学省

独立行政法人国立青少年教育振興機構

●協賛

コカ・コーラ

●協力

一般社団法人日本アスリート会議

おわりに

「リフレッシュ・キャンプ」が無事に終了できたことは本事業に関係された多くの皆様のご尽力の賜物です。この場を借りて深く御礼申し上げます。特に、全国から353名のボランティアの皆さんが本キャンプに駆けつけて下さり、長期にわたり子どもたちと寝食をともにしました。時には笑い、時には叱りながら涙したことと思います。そんな苦労の中でも皆さんは笑顔を忘れず、子どもたちを励まし続けてくれました。本当にありがとうございました。

このような多くの皆さんの力は、帰りのバスに乗る子どもたちの別れの涙に変わりました。この感動は子どもたちの宝物として、これからの日々の糧になっていくと思います。

2011年12月24日（クリスマスイブ）